

コロナ後へ向け、高齢者の健康回復支援を！

新興住宅地のコミュニティ形成支援を

だて) 市内各地で20~50軒程度の新興住宅地が開発され、ファミリー世代が多く移住しているが、地域の自治会・町内会への加入は少ない。防災・防犯や子育て、顔の見える地域づくりのために形態は様々でよいので、新興住宅地のコミュニティづくりを行政として支援できないか。

高齢者の健康な生活を一日も早く取り戻そう

だて) コロナ禍での2年に及ぶ自粛生活は多く

の方に大きな影響を与えた。特にご高齢の方は出掛けなくなったことで足腰が弱ったり、この2年間ほとんど他人と会話ができず、ふさぎ込んでしまった独居高齢者ともお会いした。アフターコロナを見据え、行政や関係機関の連携をさらに厚くし、高齢者がまた元気に生活できるための支援を行うことは急務である。現状の把握を速やかに行い、対策を練ってほしい。

市) コロナ禍による高齢者の体力低下や心理面への影響は各方面から聞いている。11月中旬より東京都が同趣旨のアンケート調査を市内でも行っており、その情報を分析する。また、対面型と並行しオンラインでの介護予防施策も拡充

立憲・市民フォーラム
だて 淳一郎



するなど、必要な支援を行っていききたい。

生活困窮者の独自基準を定め、支援拡充を！

だて) 生活困窮者の法律上の定義は非常にあいまいであり、現状把握が困難となっているため支援が必要な方に届いていない状況も多くある。国分寺市として、一定の尺度を設定し、その基準をもとに手を差し伸べる仕組みはできないか。市) 状況分析は必要であるが、分析指標となり得るものがどの程度あるか考えていきたい。生活困窮者の状況は様々あるため、一人一人に寄り添って丁寧に対応していきたい。

ふるさと納税の返礼品に補聴器を

ふるさと納税の返礼品に補聴器を

尾澤: 国分寺市のふるさと納税の現状について概要を教えてください。

答弁: 令和2年度は寄附件数が340件、寄附金額が約4,000万円となっております。また、現在の返礼品数は71件です。金額の比率では高額な返礼品が多いファッション系が3,000万円以上で全体の80%以上占めている状況です。特に令和元年度からは手製の靴やスーツなどの高額な返礼品が加わったということで、寄附額が増加しているといった状況です。一方で本市の住民税の流出額は約4億円に上る現状です。

尾澤: ふるさと納税における高額商品に対する

ニーズと社会的意義を踏まえ、地場産業の確かな品質の補聴器を返礼品に加えることを提案します。

答弁: 御提案については我々としても興味深い内容だと認識していますので、様々な可能性や課題等について検討していきます。

国分寺労政会館の移転後の活用について

尾澤: 立川市内への移転が計画されている国分寺労政会館の移転スケジュールについて教えてください。

答弁: 立川の新施設の竣工は来年の2月末を予定しております。つきましては令和4年度中には立川へ移転することです。

自由民主党市議団
尾澤 しゅう



尾澤: 国分寺労政会館が移転した後の東京都の会館の活用方針について、現状、把握しているところを教えてください。

答弁: 今後の労政会館の活用方針について東京都に確認したところ、現時点では未定との回答を得ています。また、活用方針の決定時期についても同様に現時点では未定という回答でした。

尾澤: 良い立地ですから商業振興の寄与するものや、エンタメ、市内で不足している宴席場、宿泊施設等を誘致していくようなことを今のうちから考え、東京都に提案していくべき。

未来につながる活気あふれるまちのために！

1. 国分寺駅北口駅前広場から賑わいの創出を

森田) 北口駅前広場でのイベント等の催事利用を促し、市民に対しては開催されるイベントの予定や内容の明確な情報発信を要望する。

まちづくり部長) 規制を緩和して飲食を伴うイベントの開催を可能とした(要感染予防策)。また今後はHP等で開催予定だけでなく内容等も分かりやすい形で発信していく。

森田) 広場でのこくペジの販売や市内事業者による物販等は農業・商業振興や地域経済の循環促進に最適である。現状と今後の考えは。

市民生活部長) 産直会等は人気が高く集客も非常に多い。今後も継続し周知を図っていく。

2. 行政のデジタル化推進について

森田) 国分寺市行政デジタル化推進方針の策定を進めているが、重要視したポイントは何か。政策部長) 国の計画との整合を図るとともに、本市特有の課題として、新庁舎での利便性の向上を目指す取組を方針に盛り込んでいる点。

森田) スケジュールや課題を重視し、デジタル技術を活用した業務改革をより一層加速させ、さらなる市民サービスの向上実現を要望する。

3. 買物困難者支援事業について

森田) 高齢者・商業支援のために継続を要望。市民生活部長) 実証実験を通して効果を検証し今後の在り方について検討していく。

自由民主党市議団
森田 たかし



4. だれもが利用しやすい親子ひろばを

森田) 男性育児休業取得率が過去最高に。利用を促す仕組みを要望。(子ども家庭部長) 現在ひろば2か所で父親向け企画を実施。今後HPで写真等掲載、利用促進企画の考案を図る。

5. 国際姉妹都市マリオン市との交流について

森田) 令和5年は姉妹都市提携30周年となる。周年行事等の開催を要望する。市民生活部長) 令和4年度は両市の関係の再確認を図り周年に向けての準備を進めていく。他: 創業支援、防災の人材育成等について質問

未来を見据えた国分寺市の経営を

【国分寺駅北口・南口のまちづくりについて】

木島) 北口の階段手すりや方向定位ブロックの設置。またイベント広場の運用の課題改善を。市) 一部遅れあるが設置を進めるなど取組む。

木島) 南口の西側歩車道段差等のバリアフリー化など、南口駅前広場周辺の適切な維持管理を。市) 現在、駅前広場を管理するJRと協議中。今後市が主体的に管理する方向で検討している。

【泉町交差点の対策について】

木島) 渋滞対策と利用者の安全対策の両面からさらなる改善が必要だ。関係機関と協議を。市) 様々な対策を講じているが課題を認識。

【食品ロス削減について】

木島) さらなる推進のために環境配慮の行動に応じてポイント等を付与する取組なども大切。国のグリーンライフポイント等、具体策検討を。市) 各自治体の取組などを研究したい。

【ヤングケアラー支援について】

木島) 実態把握と相談しやすい環境整備が重要。市) 各部署の連携を強化。スクールソーシャルワーカー含め教育相談体制の充実も進めたい。

木島) 家事育児支援(ヘルパー派遣)や、介護サービスの提供等、ヤングケアラーが直面するきょうだいや家族介護の負担軽減の支援が必要。市) 国等の動向を注視しつつ支援策を検討する。

【新型コロナウイルスワクチン3回目接種】

公明党
木島 たかし



木島) コールセンターの回線数の十分な確保を。市) 最大で20を超える回線数の確保を行う。

木島) 接種予約サイトの機能追加(カレンダーからの予約)ができないか。

市) 改修の検討をしたが対応が難しい。

木島) 集団接種会場等の接種場所の確保を。

市) 医師会と協議し接種体制の確保に取組む。

【新年度予算編成はポストコロナの視点で】

木島) 未来を見据え、BPR(業務の再構築)の視点で市民のためのデジタル化を推進するなど職員のコスト意識の徹底などを求めました。